

決算報告書

自 2023年4月 1日

至 2024年3月31日

目次

貸借対照表

正味財産増減計算書

正味財産増減計算書内訳表

財務諸表に対する注記

附属明細書

財産目録

貸借対照表

2024年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	750,384	525,683	224,701
預け金	1,000	1,000	0
流動資産合計	751,384	526,683	224,701
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	0	10,000,000	△ 10,000,000
普通預金	10,000,000	0	10,000,000
投資有価証券	90,000,000	90,000,000	0
基本財産合計	100,000,000	100,000,000	0
(2) 特定資産			
千本基金	162,045,823	10,916,619	151,129,204
フランシス基金	26,280,189	9,969,870	16,310,319
運用資産(円定期預金)	0	70,000,000	△ 70,000,000
運用資産(投資有価証券)	69,825,000	0	69,825,000
特定資産合計	258,151,012	90,886,489	167,264,523
固定資産合計	358,151,012	190,886,489	167,264,523
資産合計	358,902,396	191,413,172	167,489,224
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	429,485	188,116	241,369
預り金	84,562	101,230	△ 16,668
流動負債合計	514,047	289,346	224,701
負債合計	514,047	289,346	224,701
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	358,151,012	190,886,489	167,264,523
指定正味財産合計	358,151,012	190,886,489	167,264,523
(うち基本財産への充当額)	(100,000,000)	(100,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(258,151,012)	(90,886,489)	(167,264,523)
2. 一般正味財産	237,337	237,337	0
正味財産合計	358,388,349	191,123,826	167,264,523
負債及び正味財産合計	358,902,396	191,413,172	167,489,224

正味財産増減計算書

2023年 4月 1日から2024年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息振替額	648,416	326,931	321,485
特定資産運用益			
運用資産受取利息振替額	3,392	20,521	△ 17,129
受取寄付金			
受取寄付金振替額	32,485,477	35,996,748	△ 3,511,271
雑収益			
受取利息	226	397	△ 171
経常収益計	33,137,511	36,344,597	△ 3,207,086
(2) 経常費用			
事業費	29,251,701	32,741,453	△ 3,489,752
支払奨学金	20,760,000	24,480,000	△ 3,720,000
給料手当	5,728,925	5,497,481	231,444
法定福利費	865,243	887,970	△ 22,727
賃借料	289,052	340,349	△ 51,297
会議費	110,638	48,422	62,216
旅費交通費	526,961	331,547	195,414
通信運搬費	19,528	53,090	△ 33,562
消耗品費	12,824	0	12,824
支払手数料	136,400	151,450	△ 15,050
業務委託費	770,000	852,500	△ 82,500
雑費	32,130	98,644	△ 66,514
管理費	3,885,810	3,603,144	282,666
給料手当	2,339,539	2,291,778	47,761
法定福利費	370,819	380,559	△ 9,740
福利厚生費	70,100	80,100	△ 10,000
賃借料	123,879	122,198	1,681
会議費	122,100	55,292	66,808
旅費交通費	69,327	42,684	26,643
通信運搬費	146,016	134,098	11,918
消耗品費	5,095	3,490	1,605
諸会費	77,000	77,000	0
租税公課	2,300	1,250	1,050
研修費	133,040	0	133,040
支払手数料	63,455	60,935	2,520
業務委託費	330,000	330,000	0
雑費	33,140	23,760	9,380
経常費用計	33,137,511	36,344,597	△ 3,207,086
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0

2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	237,337	237,337	0
一般正味財産期末残高	237,337	237,337	0
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金			
受取寄付金	200,000,000	0	200,000,000
基本財産運用益			
基本財産受取利息	648,416	326,931	321,485
特定資産運用益			
運用資産受取利息	3,392	20,521	△ 17,129
特定資産評価損益			
特定資産評価損益	△ 250,000	0	△ 250,000
一般正味財産への振替額	△ 33,137,285	△ 36,344,200	3,206,915
当期指定正味財産増減額	167,264,523	△ 35,996,748	203,261,271
指定正味財産期首残高	190,886,489	226,883,237	△ 35,996,748
指定正味財産期末残高	358,151,012	190,886,489	167,264,523
III 正味財産期末残高	358,388,349	191,123,826	167,264,523

正味財産増減計算書内訳表

2023年 4月 1日から2024年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息振替額	453,892	194,524	648,416
特定資産運用益			
運用資産受取利息振替額	2,013	1,379	3,392
受取寄付金			
受取寄付金振替額	28,795,796	3,689,681	32,485,477
雑収益			
受取利息	0	226	226
経常収益計	29,251,701	3,885,810	33,137,511
(2) 経常費用			
事業費	29,251,701		29,251,701
支払奨学金	20,760,000		20,760,000
給料手当	5,728,925		5,728,925
法定福利費	865,243		865,243
賃借料	289,052		289,052
会議費	110,638		110,638
旅費交通費	526,961		526,961
通信運搬費	19,528		19,528
消耗品費	12,824		12,824
支払手数料	136,400		136,400
業務委託費	770,000		770,000
雑費	32,130		32,130
管理費		3,885,810	3,885,810
給料手当		2,339,539	2,339,539
法定福利費		370,819	370,819
福利厚生費		70,100	70,100
賃借料		123,879	123,879
会議費		122,100	122,100
旅費交通費		69,327	69,327
通信運搬費		146,016	146,016
消耗品費		5,095	5,095
諸会費		77,000	77,000
租税公課		2,300	2,300
研修費		133,040	133,040
支払手数料		63,455	63,455
業務委託費		330,000	330,000
雑費		33,140	33,140
経常費用計	29,251,701	3,885,810	33,137,511
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0

2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替前			
当期一般正味財産増減額	0	0	0
他会計振替額			0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	0	237,337	237,337
一般正味財産期末残高	0	237,337	237,337
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金			
受取寄付金	180,000,000	20,000,000	200,000,000
基本財産運用益			
基本財産受取利息	453,892	194,524	648,416
特定資産運用益			
運用資産受取利息	2,013	1,379	3,392
特定資産評価損益			
特定資産評価損益	△ 162,500	△ 87,500	△ 250,000
一般正味財産への振替額	△ 29,251,701	△ 3,885,584	△ 33,137,285
当期指定正味財産増減額	151,041,704	16,222,819	167,264,523
指定正味財産期首残高	115,916,619	74,969,870	190,886,489
指定正味財産期末残高	266,958,323	91,192,689	358,151,012
III 正味財産期末残高	266,958,323	91,430,026	358,388,349

財務諸表に対する注記

1. 継続組織の前提に関する注記
継続組織の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券は、償却原価法(定額法)によっている。

満期保有目的の債券以外の有価証券

時価のあるもの・・・期末日の市場価格等に基づく時価法によっている。

時価のないもの・・・移動平均法に基づく原価法によっている。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 会計方針の変更

該当なし。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	10,000,000	0	10,000,000	0
普通預金	0	10,000,000	0	10,000,000
投資有価証券	90,000,000	0	0	90,000,000
小 計	100,000,000	10,000,000	10,000,000	100,000,000
特定資産				
千本基金	10,916,619	151,129,204	0	162,045,823
フランス基金	9,969,870	16,310,319	0	26,280,189
運用資産(円定期預金)	70,000,000	0	70,000,000	0
運用資産(投資有価証券)	0	69,825,000	0	69,825,000
小 計	90,886,489	237,264,523	70,000,000	258,151,012
合 計	190,886,489	247,264,523	80,000,000	358,151,012

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対する額)
基本財産				
普通預金	10,000,000	(10,000,000)	(0)	-
投資有価証券	90,000,000	(90,000,000)	(0)	-
小 計	100,000,000	(100,000,000)	(0)	-
特定資産				
千本基金	162,045,823	(162,045,823)	(0)	-
フランス基金	26,280,189	(26,280,189)	(0)	-
運用資産(投資有価証券)	69,825,000	(69,825,000)	(0)	-
小 計	258,151,012	(258,151,012)	(0)	(0)
合 計	358,151,012	(358,151,012)	(0)	(0)

6. 担保に供している資産

該当なし。

7. 満期保有目的の債券の内訳ならびに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳ならびに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	帳簿価額	時 価	評価損益
楽天グループ株式会社 第21回無担保社債	90,000,000	87,606,000	△ 2,394,000
合 計	90,000,000	87,606,000	△ 2,394,000

8. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、以下のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
目的達成による指定解除額	33,137,285
合 計	33,137,285

9. その他

金融商品の状況に関する注記

1. 金融商品に対する取組方針

当法人は、公益目的事業費及び法人運営費に充当するため、債券、株式、投資信託により資産運用する。
なお、デリバティブ取引は行わない方針である。

2. 金融商品の内容及びそのリスク

投資有価証券は債券、株式、投資信託であり、発行体の信用リスク、市場リスク(金利の変動リスク及び市場価格の変動リスク)にさらされている。

3. 金融商品に係るリスク管理体制

① 資産運用規程に基づく取引
金融商品の取引は、当法人の資産運用規程に基づき行う。

② 信用リスク・市場リスクの管理

債券、株式及び投資信託については、発行体の信用等级付情報や時価の状況を定期的に把握し、理事会に報告する。

10. 重要な後発事象

該当なし。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、「財務諸表に対する注記」の「4.特定資産の内訳」に記載しているため省略する。

2. 引当金の明細

該当なし。

財産目録

2024年 3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等		使用目的等	金額	
(流動資産)						
	小口現金	手元保管		運転資金として	37,753	
	現金	PASMO(電子マネー)		運転資金として	15,023	
	預金	普通預金 みずほ銀行 神谷町支店		運転資金として	697,608	
	預け金	PASMOデポジット			1,000	
流動資産合計					751,384	
(固定資産)						
基本財産						
	普通預金	大和ネクスト銀行 ベンテン支店		公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している。	10,000,000	
		うち 70%	7,000,000			
	うち 30%	3,000,000	寄附により受け入れた財産であり、運用益を管理費の財源として使用している。			
	投資有価証券	楽天証券			90,000,000	
	うち 70%	63,000,000		公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している。		
		うち 30%	27,000,000			寄附により受け入れた財産であり、運用益を管理費の財源として使用している。
	特定資産					
	千本基金 (公益事業積立金)	普通預金 みずほ銀行 神谷町支店		交付者の定めた用途に充てるために保有している資金であり、公益目的事業の財源として使用している。	5,594,033	
普通預金 大和ネクスト銀行 ベンテン支店		交付者の定めた用途に充てるために保有している資金であり、公益目的事業の財源として使用している。	126,526,790			
投資有価証券 ソフトバンク(株) 社債型種類 株式 7,500株 野村証券			交付者の定めた用途に充てるために保有している資金であり、公益目的事業の財源として使用している。	29,925,000		
フランス基金 (管理費積立金)		普通預金 みずほ銀行 神谷町支店		交付者の定めた用途に充てるために保有している資金であり、管理費の財源として使用している。	6,280,189	
普通預金 大和ネクスト銀行 ベンテン支店				交付者の定めた用途に充てるために保有している資金であり、管理費の財源として使用している。	20,000,000	
運用資産 (投資有価証券)		投資有価証券 ソフトバンク(株) 社債型種類 株式 17,500株 野村証券			69,825,000	
	うち 50% (8,750株)	34,912,500		公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している。		
	うち 50% (8,750株)	34,912,500		寄附により受け入れた財産であり、運用益を管理費の財源として使用している。		
固定資産合計					358,151,012	
資産合計					358,902,396	
(流動負債)						
	未払金			社会保険料、クラウドソフト利用料、奨学生終了式 会場費等	429,485	
	預り金			財団職員住民税・所得税	84,562	
流動負債合計					514,047	
負債合計					514,047	
正味財産					358,388,349	

公益認定要件確認書

2023年 4月 1日から2024年 3月31日まで

公益財団法人としての財務三要件について、下記の通り御報告致します。

(1) 収支相償

公益目的事業会計

前期余剰(ある場合)	0
+収益	29,251,701
△費用	29,251,701

総計 $0 \leq 0$ の場合問題なし

要件クリア

(2) 事業費率

公益目的事業費 ÷ (公益目的事業費+法人会計費用) = 88.3%

50%以上の場合問題なし

要件クリア

(3) 遊休財産保有制限

●遊休財産額

資産額 (=負債額+正味財産額) 358,902,396 円

① 控除対象財産額

358,151,012 円

基本財産	100,000,000
千本基金	162,045,823
フランス基金	26,280,189
運用資産 (投資有価証券)	69,825,000
その他固定資産	0

② 流動資産に対応する負債額

未払金	429,485	429,485 円
預り金	84,562	84,562 円

資産額-①-② = 237,337 円
公益目的事業費 = 29,251,701

【④遊休財産額】

【⑤保有限度額】

④ ≤ ⑤ の場合問題なし

要件クリア